

旭ヶ丘キリストの教会

主日礼拝順序

2025年3月30日

司会：千田俊昭
奏楽：千田祥子

黙 祷		一 同
讃 美※	讃美歌298「安かれ我が心よ」	一 同
主の祈り※	(聖歌表扉または讃美歌564番をご覧ください)	
讃 美	讃美歌368「つとめいそしめ」	一 同
教会学校	紙芝居「イエス様のための旅」	牧 師
讃 美	讃美歌505「妙なる恵みや」	一 同
聖書朗読	箴言1章7節	
奨 励	ギリシャ旅行報告	牧 師
主 題	「巡礼の旅を終えて」	
讃 美	讃美歌514「弱き者よ我に全て」	一 同
献 金	献金と感謝の祈り	
聖 餐		
頌 栄※	讃美歌546「聖なるかな」	一 同
祝 祷※		牧 師
来週の箇所	使徒行伝16：1－5	

※印のところでは御起立下さい。

- ☆ はじめて集会においでの皆様。心から喜び、感謝してお迎え申し上げます。しかし、初めての方に無理な勧誘をするようなことは、一切いたしません。むしろ、そっとしておきたいと思うわけです。その態度を冷淡や不親切と誤解なさらないで下さい。
- ☆ 私たちは何派にも属さないクリスチャン個人の自由な交わりの教会です。聖書を学び、キリストに信頼し、キリストが与えてくださる神の義を何より大事にし、信じる者同志が兄弟姉妹として受け入れ合う群れです。
- ☆ 献金は神への感謝として、各自が自由意志で行うものです(2コリント9:7)。入り口に献金箱がありますので、どうぞご利用下さい。
- ☆ キリスト教について、あるいはどんな質問でも、いつでも遠慮なく牧師にご相談下さい。
- ☆ 第二礼拝後、軽食を用意してありますので、お時間のある方はどなたでも、ご自由にお召し上がり下さい。
- ☆ 二階に教会図書がありますので、どうぞご利用下さい。

旭ヶ丘キリストの教会 ニュース



《今週の歩み》

3/30(日) 聖日礼拝
/31(月)
4/1(火)
/2(水)
/3(木) 10:00 聖研
/4(金)
/5(土) 13-16 子供オーブハウス



《メテオラ修道院が立つ奇岩》

《祈りの課題》

- ① 家族の救いのために
- ② 礼拝に来れなかった人々のために
- ③ 教会学校の子供たちが救われますように

良書ハイライト

「死にかたを問わない生」

並木浩一「ヘブライズムの人間感覚―〈個〉と〈共同性〉の弁証法―」
(東京：新教出版社, 1997) p.135

交わりが死後において初めて完全なものとされるのであれば、現世では人間は交わりを求めて努力する必要があるのでしょうか。

この問いには、聖書の人びとが答えてくれます。終わりの日の復活を力強く述べてやまなかったパウロは、信徒の交わりの形成のために、使徒としての生涯を捧げましたし、かつてのイスラエル預言者たちは、民族の退廃のゆえに神のさばきが下って、国が滅びるほかはないと思いつつも、共同体が契約精神にふさわしい交わりを取り戻すようにと、必死の批判活動を行ったのです。

交わりの主人公が神であり、神が完全な交わりをやがて与えてくださることの希望の中に人間が置かれているときには、人間は生きている限り交わりを創り出すために努力を傾けることができるのです。そのために生を燃焼させるということが、聖書が指し示している人間の生き方です。

交わり、生きた共同体形成のために生を燃焼させる場合には、人が「どう死ぬか」は、いわばカッコにくられてしまいます。人生はいかに死ぬかによっては決定されないのだと言ってよいでしょう。